

廃 車

軽自動車税廃車申告書兼標識返納書 (原動機付自転車・小型特殊自動車)

令和 年 月 日

市町村長 殿

つぎのとおり申告及び標識の返納をします。

申告の理由	種 別	
新 規	原動機付自転車	小型特殊自動車
<input type="checkbox"/> 廃棄 <input type="checkbox"/> 譲渡 <input type="checkbox"/> 転出 <input type="checkbox"/> 盗難・紛失 <input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 第一種 一般原付 (0.05L又は0.6kW以下) <input type="checkbox"/> 第一種 特定小型原付 (電動0.6kW以下) <input type="checkbox"/> 第一種 一般原付(新基準原付) (0.125L以下かつ最高出力4kW以下) <input type="checkbox"/> 第二種乙(0.09L又は0.8kW以下) <input type="checkbox"/> 第二種甲(0.125L又は1.0kW以下) <input type="checkbox"/> ミニカー	<input type="checkbox"/> 農耕作業用 <input type="checkbox"/> その他 ()

標 識 番 号	徳島市
廃車年月日	令和 年 月 日

納 税 (申 告) 義 務 者	所 有 者	住所又は所在地 〒□□□-□□□□	主たる定置場 1. 左記所有者(使用者)の住所又は所在地と同じ 2.			
	(フリガナ) 氏名又は名称					
	生年月日	明・大・昭・平・令 年 月 日	電話番号			
	使 用 者	住所又は所在地 〒□□□-□□□□	車名(メーカー名) 型式及び年式 原動機の型式番号 車台番号 型式認定番号 総排気量又は定格出力 L kW			
(フリガナ) 氏名又は名称						
生年月日	明・大・昭・平・令 年 月 日	電話番号				
届 出 者	住所又は所在地		長さ(特定原付のみ) (1.9m以下)	幅(特定原付のみ) (0.6m以下)	最高速度(特定原付のみ) (20km/h以下)	最高出力(新基準原付のみ) (4 kW以下)
	(フリガナ)		c m	c m	k m / h	k W
	氏名又は名称		標識返納の有無 標識返納がない場合、その理由 1. 有 イ. 盗難 ロ. 紛失 ハ. 破損 ニ. その他() 2. 無 (具体的に:)			
	電話番号		届出年月日	令和 年 月 日	被害年月日	令和 年 月 日
			届出警察署	警察署		交番・駐在所
			受理番号			

< 廃車申告される方へ >

この廃車申告対象車両について、廃車申告した納税義務者から再度登録申告があった場合は、廃車から再度登録申告までの期間について、他の者又は他市町村での登録の事実が確認できない限り、廃車申告した納税義務者を対象として、廃車年月日に遡って登録・課税されます。

上記の点を確認の上で、廃車申告します。

第34号様式記載要領

- 1 この申告書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車1台ごとに作成すること。
- 2 「申告の理由」及び「種別」の各欄には、該当箇所の□（チェック欄）にレ点を記入すること。なお、「種別」の欄については、該当箇所の□（チェック欄）のいずれか1つのみにレ点を記入すること。
- 3 「廃車年月日」の欄には、納税義務が消滅した（対象車両の所有者でなくなった）年月日を記入すること。
- 4 「納税（申告・報告）義務者」の欄の住所又は所在地には、都道府県、市町村名、番地まで記入すること。
また、納税義務者等がビル等に入居している場合又は同居人である場合には、ビル等の名称のほかに棟号数、室番号又は「〇〇様方」のように、郵便物が確実に届くように記入すること。
- 5 「納税（申告）義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者欄のみをすべて記入し、使用者欄は「同上」とすること。
- 6 「届出者」の欄には、申告に来た者が納税義務者以外の者である場合に記入し、納税義務者本人による申告の場合には「同上」とすること。
- 7 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場が所有者（使用者）の住所又は所在地と同じである場合については「1」を○で囲み、それ以外の場合については「2」の欄にその住所又は所在地を具体的に記入すること。
- 8 「長さ」、「幅」及び「最高速度」の欄は、特定小型原付の申告時のみ記入すること。
- 9 「最高出力」の欄は、総排気量0.125リットル(125cc)以下かつ最高出力4kW(5.4馬力)以下の第一種一般原付（新基準原付）の申告時のみ記入すること。
- 10 「標識返納の有無」の欄については、標識の返納が有る場合には「1」を、標識の返納のない場合には「2」を○で囲むこと。
なお、標識の返納のない場合については、その理由に該当する項目を○で囲み、具体的な理由を（ ）内に記入すること。
- 11 「盗難・遺失物届出」の欄には、「申告の理由」又は「標識返納がない場合、その理由」欄において「盗難」または「紛失」に該当する場合に、その盗難等を届け出た年月日、被害年月日、届出警察署及び受理番号を記入すること。